

高3数学β 2017スタンダード演習 3.方程式・不等式の解法

1 [2017 大阪経済大]

不等式 $ax - 2 \leq \frac{x}{2} + 2 \leq 3$ の解が $-2 \leq x \leq 2$ であるとき、 $a = -\frac{\square}{\square}$ である。

2 [2012 上智大]

$x \geq -6$ の範囲のすべての x に対して不等式 $2ax \leq 6x + 1$ が成り立つための必要十分条件

は、 $\frac{\square}{\square} \leq a \leq \frac{\square}{\square}$ である。

3 [1999 筑波大]

変数 x に関する次の方程式と不等式をそれぞれ解け。

ただし、 a, b, c は実数とする。

(1) $ax^2 + bx + c = 0$

(2) $ax^2 + bx + c > 0$

4 [2001 芝浦工業大]

連立1次方程式 $\begin{cases} x + 2y = kx \\ 3x + 2y = ky \end{cases}$ が $x = y = 0$ 以外の解をもつときの k の値を求めよ。

5 [2007 富山県立大]

a は定数とする。 x についての不等式 $ax^2 - (2a + 1)x + a + 1 < 0$ を、次の各場合について解け。

(1) $a = 0$

(2) $a > 0$

(3) $a < 0$

6 [2006 倉敷芸術科学大]

連立方程式 $\begin{cases} x^2 = 4x + 2y \\ y^2 = 2x + 4y \end{cases}$ を解け。

高3数学β 2017スタンダード演習 3.方程式・不等式の解法

7 [2005 甲南大]

$x > y$ のとき、連立方程式 $\begin{cases} x+y=\sqrt{5} \\ x^2+y^2=3 \end{cases}$ を解け。

8 [2007 滋賀大]

2次方程式 $x^2 - (2k+1)x + 2k = 0$ と $x^2 - kx - (3k-1) = 0$ が共通の解をもつとき、定数 k の値を求めよ。

9 [2008 同志社大]

4次方程式 $x^4 - 4x^3 + 7x^2 - 8x + 4 = 0$ の両辺を x^2 で割って、 $t = x + \frac{2}{x}$ とおけば、 t に

関する2次方程式 $\text{ア} \square = 0$ を得る。この2次方程式を解いて t を求めると、

$t = \text{イ} \square$, $\text{ウ} \square$ である。 $t = \text{イ} \square$ のとき、 x は実数で $x = \text{エ} \square$, $\text{オ} \square$

であり、 $t = \text{ウ} \square$ のとき、 x は虚数で $x = \text{カ} \square$, $\text{キ} \square$ である。

10 [2015 名城大]

a, b, c を定数とし

$$x^4 - 5x^2 - 6x + 3 = (x^2 + a)^2 - (bx + c)^2$$

が x について恒等的に成り立つとき、係数比較すると $2a - b^2 = -\text{ア} \square$,

$bc = \text{イ} \square$, $a^2 - c^2 = \text{ウ} \square$ となり、 a は方程式

$$2a^3 + \text{エ} \square a^2 - \text{オ} \square a - \text{カ} \square = (a - \text{キ} \square)(2a^2 + \text{ク} \square a + \text{ケ} \square) = 0$$

の解である。 $a = \text{キ} \square$ のとき、 $b^2 = \text{コ} \square$, $c^2 = \text{サ} \square$ であるから、4次方程式

$$x^4 - 5x^2 - 6x + 3 = 0 \text{ の解は } x = \frac{\text{シ} \square \pm \sqrt{\text{ス} \square}}{2}, \frac{-\text{セ} \square \pm \sqrt{\text{ソ} \square}}{2} i \text{ で}$$

ある。

高3数学β 2017スタンダード演習 3.方程式・不等式の解法

11 [2000 近畿大]

$f(x) = x^4 + 4x^3 + x^2 - 6x + 2$ に対し, $x = -1 \pm \sqrt{3}$ は, 方程式 $f(x) = 0$ の解である.

したがって, $f(x)$ は

$f(x) = \left(\overset{ア}{\square} x^2 + \overset{イ}{\square} x - 2 \right) \left(\overset{ウ}{\square} x^2 + \overset{エ}{\square} x + \overset{オ}{\square} \right)$ と因数分解され

る. ゆえに, $f(x) = 0$ の解を小さい方から順に並べると, $\overset{カ}{\square}$, $\overset{キ}{\square}$, $\overset{ク}{\square}$, $\overset{ケ}{\square}$ となる.

12 [1999 岡山理科大]

方程式 $|x^2 - 2x - 3| = |2x - 4| - 1$ を解け.

13 [1999 明治大]

不等式 $|2x^2 + x - 6| - |3x^2 - x - 14| \geq 0$ を解け.

14 [2008 東京電機大]

実数 x に対して, $[x]$ は $n \leq x < n + 1$ となる整数 n を表す. 例えば, $[\sqrt{3}] = 1$, $[-3.14] = -4$ である.

- (1) $([x])^2 + 2[x] - 3 = 0$ を満たす x の値の範囲を求めよ.
- (2) $1 \leq x < 2$ の範囲で, $[3x] = 3[x]$ となる例, $[3x] = 3[x] + 1$ となる例, $[3x] = 3[x] + 2$ となる例をこの順にそれぞれ1つずつあげよ.
- (3) $[3x] - [x] = 4$ を満たす x の値の範囲を求めよ.